

- 大井政芳, 高久 晃, 神山和世: 頸部内頸動脈狭窄本邦例の特徴と手術適応—CEA 施行106例の血栓病理所見および臨床像の検討より—。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 19) 岡 伸夫, 中田潤一, 遠藤俊郎, 高久 晃: 水頭症における脳血管構築の変化。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 20) 西嶋美知春, 中田潤一, 赤井卓也, 武田茂憲, 遠藤俊郎, 高久 晃, 神山和世, 堀江幸男: 難治性めまい症例に対する血管撮影の有用性と頭蓋外椎骨動脈病変の外科治療。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 21) 福田 修, 佐藤秀次, 西方 学, 大森友明, 広田 茂, 岡 伸夫, 高久 晃: 急性期頭部外傷のMRI 診断の有用性と問題点。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 22) 野上予人, 堀江幸男, 神林智作, 栗本昌紀, 新井研治, 岡 伸夫, 高久 晃: ヒト悪性 glioma (TM—1) 培養上清液の増殖促進作用—TM—1の性状分析と増殖因子の分析—。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 23) 長堀 毅, 古市 晋, 遠藤俊郎, 高久 晃, 岩崎祐三, 山本悌司, 今野秀彦, 山本広高: ラット両側総頸動脈反復遮断モデルにおける虚血病巣の病理組織学検討。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 24) 原田 淳, 福田 修, 桑山直也, 岡 伸夫, 遠藤俊郎, 高久 晃: 発達期の脳における脳血流および虚血抵抗性—実験的検討: 成熟脳との比較—。第47回脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 25) 福田 修, 原田 淳, 斎藤哲現, 山谷和正, 遠藤俊郎, 高久 晃, 斎藤建夫: 脳血流量測定における Laser Doppler Flowmeter(LDF)の特性および有用性に関する基礎的検討。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 26) 桑山直也, 福田 修, 原田 淳, 遠藤俊郎, 高久 晃, 甲州啓二, 斎藤建夫: 小型熱拡散センサーの開発および臨床応用。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 27) 本 敦文, 平島 豊, 加藤僚子, 鬼塚圭一郎, 西嶋美知春, 遠藤俊郎, 高久 晃: 脳虚血後血流再開状態におけるリン脂質代謝の検討—代謝関連酵素の役割について—。第47回日本脳神経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 28) 遠藤俊郎, 岡 伸夫, 西嶋美知春, 楠瀬睦郎, 高久 晃, 狩野俊哉, 中村泰久: Cryo surgical unit を用いた血管性腫瘍の手術。第47回日本脳神

- 経外科学会総会, 1988, 10, 神戸
- 29) 増田良一, 塚本栄治, 長堀 毅, 栗本昌紀, 遠藤俊郎: 短時間に眼症状の再発をくり返した高齢者頭蓋咽頭腫の1例。第25回日本脳神経外科学会中部地方会, 1988, 11, 津
- 30) 福田 修, 岡 伸夫, 高久 晃, 松倉裕喜, 小西 徹: 小児急性脳症の1例。第25回日本脳神経外科学会中部地方会, 1988, 11, 津

#### ◆ その他

- 1) 高久 晃: 脳神経外科からみためまいと耳鳴の見方。第6回脳卒中談話会, 1988, 2, 金沢
- 2) 高久 晃: 小児の脳血管障害。第21回四国脳卒中研究会, 1988, 4, 松山
- 3) 福田 修: 脊髄空洞症の1例。富山県脳神経外科医会, 1988, 4, 富山
- 4) 高久 晃: 小児の頭蓋内出血。第7回 Mt. Fuji Workshop on CVD, 1988, 8, 富士宮
- 5) 岡 伸夫: 「Hemichorea を主症状としたモヤモヤ病の1例」に対する指定討論。北陸小児神経懇話会第14回学術集会, 1988, 9, 金沢
- 6) 栗本昌紀: 聴神経腫瘍術後の髄液瘦。第11回富山県脳神経外科医会, 1988, 9, 富山

## 整 形 外 科 学

教 授	辻 陽 雄
助 教 授	伊 藤 達 雄
講 師	加 藤 義 治
講 師	吉 田 孝 太 郎
助 手	高 野 治 雄
助 手	松 井 寿 夫
助 手	丸 田 喜 美 子
助 手	高 野 隆
助 手	金 森 昌 彦
助 手	前 田 明 夫
文部技官	佐 野 明 美

#### ◆ 著 書

- 1) 辻 陽雄: 「基本腰椎外科手術書」, 南江堂, 東京, 1988.
- 2) 辻 陽雄: 体外測定。「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋栄明編, 1—20, 金原出版, 東京, 1988.
- 3) 辻 陽雄: 腰椎の検査。「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋栄明編, 329—368, 金原出版, 東京, 1988.
- 4) 辻 陽雄: 整形外科に必要な臨床検査と意義.

- 「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋 栄明編, 675—682, 金原出版, 東京, 1988.
- 5) 辻 陽雄: 腰椎俯瞰ディスコグラフィ. 「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋 栄明編, 774—776, 金原出版, 東京, 1988.
  - 6) 辻 陽雄: 瘻孔・腫瘍造影法. 「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋 栄明編, 792—793, 金原出版, 東京, 1988.
  - 7) 辻 陽雄: Test, Sign および Syndrome. 「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋 栄明編, 919—937, 金原出版, 東京, 1988.
  - 8) 辻 陽雄: 脊椎分離(すべり)症. 「スポーツ医学」黒田善雄, 中嶋寛之編, 70—73, 金原出版, 東京, 1988.
  - 9) 伊藤達雄: 脊柱の感染症. 「今日の診断指針2」亀山正邦, 亀田治男他編, 1225—1227, 医学書院, 東京, 1988.
  - 10) 伊藤達雄: 脊椎の検査. 「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋 栄明編, 179—237, 金原出版, 東京, 1988.
  - 11) 伊藤達雄: C1/2 lateral punctureによるミエログラフィー. 「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋 栄明編, 753—758, 金原出版, 東京, 1988.
  - 12) 伊藤達雄: CT ミエログラフィー. 「整形外科診断学(改訂第2版)」辻 陽雄, 高橋 栄明編, 777—780, 金原出版, 東京, 1988.
- ◆ 原 書
- 1) Itoh T., Tsuji H., Katoh Y., Yonezawa T., and Kitagawa H.: Occipito-cervical fusion reinforced by Luque's segmental spinal instrumentation for rheumatoid diseases. *Spine*. **13**: 1234—1238, 1988.
  - 2) Hirano N., Tsuji H., Oshima H., Kitano S., and Sano A.: Analysis of rabbit intervertebral disc physiology based on water metabolism. I. Factors influencing metabolism of the normal intervertebral discs. *Spine* **13**: 1291—1296, 1988.
  - 3) Hirano N., Tsuji H., Oshima H., Kitano S., and Sano A.: Analysis of rabbit intervertebral disc physiology based on water metabolism. II. Changes in normal intervertebral discs under axial vibratory load. *Spine* **13**: 1297—1302, 1988.
  - 4) 伊藤達雄, 小坂泰啓, 平野典和, 清水美恵子, 辻 陽雄: 第2頸椎弓の特徴およびC<sub>2</sub> dome laminectomy の意義と実際. *整・災外* **31**: 633—639, 1988.
  - 5) 山田 均, 高野治雄, 八島省吾, 伊嶋正弘, 森田多哉: Total condylar (I/B II) 型人口膝関節置換術の術後成績と問題点. *関節外科* **7**: 405—411, 1988.
  - 6) 伊藤俊一, 山田 均, 松井寿夫, 森田多哉: 半月板以外の因子による弾撥膝について. *整・災外* **31**: 401—406, 1988.
  - 7) 増山喜一, 落合 宏, 石沢 伸, 山下 巖, 松井寿夫, 田沢賢次, 庭山清八郎, 藤巻雅夫:  $\beta$ -cyclodextrin-benzaldehyde によるマウス肺転移抑制効果. *癌と化学療法* **15**: 443—447, 1988.
  - 8) 増山喜一, 田沢賢次, 笠木徳三, 山下 巖, 石沢 伸, 藤巻雅夫, 落合 宏, 庭山清八郎, 松井寿夫: OK-432中鎖脂肪(MCT)エマルジョン経口投与によるマウス肺転移抑制効果. *日本癌治療学会誌* **23**: 1300—1306, 1988.
  - 9) 高野治雄, 高桑一彦, 北川秀機: 大動脈瘤手術時における脊髄モニタリング. *脊髄電気診断学* **10**: 91—94, 1987.
- ◆ 症例報告
- 1) 山上 亨, 山田 均, 小坂泰啓, 石井 勉, 山下真一郎, 伊藤達雄, 関 隆夫: MRIが診断上有効であった上位頸髄腫瘍の一例. *整形外科* **39**: 271—275, 1988.
  - 2) 山本直也, 伊藤達雄, 平野典和, 北野 悟: 硬膜背側へ脱出した腰椎椎間板ヘルニアの一例. *整・災外* **31**: 459—463, 1988.
  - 3) 加藤義治, 辻 陽雄, 飯田博行: アシドーシス補正により骨軟化症の著明改善をみた Fanconi 症候群の1例. *整・災外科* **31**: 1487—1490, 1988.
  - 4) 牧山尚也, 館崎慎一郎, 吉田孝太郎, 伊藤達雄: 脊髄症状を呈した頸椎黄色靱帯石灰化症の1治験例. *整形外科* **39**: 1526—1530, 1988.
  - 5) 増田信二, 北川正信, 松井寿夫, 館崎慎一郎, 辻 陽雄: [症例6] 左下肢多発性腫瘤. *臨床整形外科* **23**: 729—731, 1988.
  - 6) 高野 隆, 伊藤達雄, 藤井保寿: 著明な頸椎後弯変形を伴う Klippel-Feil 症候群 (type 1) の1外傷症例. *整・災外* **31**: 1483—1486, 1988.
  - 7) 伊嶋正弘, 北川秀機, 山田 均: 若年者に発生した踵骨血行性化膿性骨髄炎の1例. *整・災外* **31**: 995—998, 1988.
  - 8) 長浜 繁, 伊藤達雄, 山田 均, 北川秀機, 鈴木泰将, 島田一郎, 田沢賢次, 野田 誠: 腸閉塞

を併発した悪性関節リウマチの1例. 日関外誌  
6 : 343—348, 1987.

#### ◆ 総 説

- 1) 辻 陽雄：整形外科的腰痛の治療概論. 日本医師会誌 99 : 432—436, 1988.
- 2) 辻 陽雄：腰痛支持機能障害と外科的治療. Joint 2 : 96—97, 1988.
- 3) Tsuji H. : Concept of conservative treatment of low back pain syndrome. Asian Med. J. 31 : 445—452, 1988.
- 4) 辻 陽雄：腰痛. medicina 25 : 1351—1353, 1988.
- 5) 伊藤達雄, 辻 陽雄：脊髄硬膜内髄外腫瘍の観血的治療. 脊椎脊髄ジャーナル 1 : 384—392, 1988.
- 6) 伊藤達雄：頸肩腕痛の診断. 最新医学 43 : 2557—2562, 1988.
- 7) 松野博明, 出沢 明, 高畑博之, 阿部容久：CT—myelography による頸部神経根の検討. 医療 42 : 1021—1026, 1988.

#### ◆ 学会報告

- 1) 高野治雄, 高桑一彦, 北川秀機, 辻 陽雄, 上山武史：大動脈瘤手術中脊髄機能モニタリング—術後神経症状を伴った症例—, 第11回脊髄電気診断研究会, 1988, 2, 東京
- 2) 野口哲夫, 半田豊和, 丸田喜美子, 須田康文, 泉田重雄：脳性麻痺による手変形の治療経験. 第106回北陸整形外科集談会, 1988, 3, 金沢
- 3) 松下 功, 加藤義治, 高桑一彦, 染屋政幸, 大島 博：距骨に発生した骨内ガングリオンの一症例. 第106回北陸整形外科集談会 1988, 3, 金沢
- 4) 高野 隆, 松原 保, 圓井芳晴, 喜多恒次, 荻野 透：小児高度腰椎迂り症の治験例. 第76回静岡整形外科集談会 1988, 3, 静岡
- 5) 伊藤達雄, 加藤義治, 辻 陽雄：SSI (Segmental Spinal Instrumentation) 使用による後頭骨—頸椎間後方固定. 第61回日整会総会, 1988, 4, 京都
- 6) 山田 均, 米澤孝信, 市村和徳, 辻 陽雄：鏡視下半月板切除術における電気メスの有用性について. 第61回日整会学術集会, 1988, 4, 京都
- 7) 松井寿夫, 伊藤達雄, 関戸弘通, 米澤孝信, 辻 陽雄：頸椎前後同時合併手術症例の検討—特に適応について—, 第61回日整会総会, 1988, 4, 京都
- 8) Tsuji H., Itoh T., Yamada H., Hiramono N., and Kitagawa H. : Interspionus ceramic block

assisted spine fusion for lumbar spinal functional unit (SFU) insufficiency. ISSLS, 1988, 4, Miami, USA.

- 9) 関戸弘通, 辻 陽雄, 伊藤達雄, 加藤義治, 牧山尚也：教室における腰部脊柱管拡大術とその適応について. 第70回中部日本整災学会, 1988, 5, 名古屋
- 10) 八島省吾, 伊藤達雄, 吉田孝太郎, 前田明夫, 桜井新樹, 辻 陽雄：若年性二次性変股症に対する Shelf operation の経験. 第70回中部日本整災学会, 1988, 5, 名古屋
- 11) 出沢 明, 森石丈二, 松野博明, 北原 宏, 今井克己：Myelofiberscope よりみた成人の脊髄馬尾神経所見の検討. 第16回関東整形災害外科学会, 1988, 5, 東京
- 12) 平野典和, 加藤義治, 伊藤達雄, 若宮一宏, 高野 隆：特異な画像を呈した脊髄空洞症・骨化性くも膜炎合併の一例. 第107回北陸整形外科集談会, 1988, 6, 金沢
- 13) 伊藤達雄, 辻 陽雄, 石原裕和, 米澤孝信, 山口清直：慢性関節リウマチにおける環椎後方転位の発生に関するX線学的研究. 第17回日本脊椎外科研究会. 1988, 6, 大阪
- 14) 米澤孝信, 伊藤達雄, 辻 陽雄, 清水一夫：慢性関節リウマチにおける下位頸椎不安定性について. 第17回日本脊椎外科研究会. 1988, 6, 大阪
- 15) 守矢秀幸, 宮坂 斉, 寺畑信男：アテトーゼ型脳性麻痺に伴う環軸椎亜脱臼2症例の治療経験. 第17回日本脊椎外科研究会, 1988, 6, 大阪
- 16) 米澤孝信, 藤井保寿, 海木玄郷, 伊藤達雄：頸椎リウマチにおける後方脊椎の変化について. 第17回北陸リウマチ・関節研究会, 1988, 7, 金沢
- 17) 前田明夫, 松井寿夫, 金森昌彦, 牧山尚也, 加藤義治, 辻 陽雄, 落合 宏, 増田信二：Dunn 骨肉腫に対する EHDP 投与の影響について. 第21回日整会骨・軟部腫瘍研究会, 1988, 7, 金沢
- 18) 増田信二, 北川正信, 松井寿夫, 辻 陽雄：右大腿軟部腫瘍. 第21回日整会骨・軟部腫瘍研究会, 1988, 7, 金沢
- 19) 大島 博, 辻 陽雄, 平野典和, 石原裕和, 寺畑信男, 佐野明美：椎間板水代謝に関する研究(第7報)——連続圧縮荷重における豚尾椎椎間板のcollagen, NPC および FCD の部位別含量ならびに椎間板内圧の理論計算——. 第3回日整会基礎学術集会, 1988, 9, 東京
- 20) 北野 悟, 辻 陽雄, 平野典和, 寺畑信男, 佐野明美：Chemoneurolysis における家兎椎間

- 板 FCD の経時的変動. 第 3 回日整会基礎学術集会. 1988, 9, 東京
- 21) 市村和徳, 辻 陽雄, 松井寿夫, 牧山尚也: 椎間板細胞の培養——培養細胞の経時的変化と培養条件——. 第 3 回日整会基礎学術集会. 1988, 9, 東京
  - 22) 森田裕司, 神代靖久, 森田多哉, 山田 均: 後方転位をきたした鎖骨内側骨端線離開の 1 症例. 第108回北陸整形外科集談会, 1988, 9, 福井
  - 23) 川口善治, 伊藤達雄, 加藤義治, 大島 博, 若宮一宏, 山本直也: 再手術を要した後方不安定性を伴う Os odontoideum の反省例. 第108回北陸整形外科集談会, 1988, 9, 福井
  - 24) 遊道和雄, 伊藤達雄, 丸田喜美子, 松野博明, 寺畑信男: 後頭一頸椎間 Luque SSI 骨セメント固定後感染を呈した頸椎 RA の一例. 第108回北陸整形外科集談会, 1988, 9, 福井
  - 25) kaiki G., Tsuji H., Yamashita S., and Sano A.: Experimental induction of osteoarthritis of rat's knee by intraarticular hydrogen peroxide injection and running load. The 6th SEAPAL congress of rheumatology. 1988, 5-10, Tokyo.
  - 26) 高野 隆, 高野治雄, 加藤義治, 山下真一郎, 辻 陽雄: Achondroplastic spinal stenosis の 4 症例. 第71回中部日本整災学会, 1988, 10, 浜松
  - 27) 牧山尚也, 伊藤達雄, 丸田喜美子, 辻 陽雄: C<sub>2</sub> laminoplasty の手技および臨床的意義について. 第71回中部日本整災学会, 1988, 10, 浜松
  - 28) 浦山茂樹, 伊藤俊一, 松下 功, 金森昌彦, 山上 亨: パラグライダーによる脊椎骨折について. 第71回中部日本整災学会, 1988, 10, 浜松
  - 29) 加藤義治, 関戸弘通, 高野 隆, 辻 陽雄: 低磷血症ビタミンD抵抗性くる病・骨軟化症の経験. 第71回中部日本整災学会, 1988, 10, 浜松
  - 30) 米澤孝信, 藤井保寿, 海木玄郷, 伊藤達雄, 辻 陽雄: RA 下位頸椎病変における後方脊椎変化についてのX線学的検討. 第16回日本リウマチ関節外科学会, 1988, 10, 東京
  - 31) 伊藤達雄, 山口清直, 米澤孝信, 石原裕和, 辻 陽雄: 環椎後方転位の新計測法——マイナス ADI——. 第16回日本リウマチ関節外科学会, 1988, 10, 東京
  - 32) 浦山茂樹, 伊藤俊一, 松下 功, 金森昌彦, 山上 亨, 石原裕和, 関戸弘通, 米澤孝信: パラグライダー外傷について——ハンググライダー外傷との比較——. 第10回東日本スポーツ医学研究会, 1988, 10, 東京
  - 33) 伊藤俊一, 浦山茂樹, 松下 功, 金森昌彦, 山上 亨, 石原裕和, 関戸弘通, 米澤孝信: スキーによる大腿骨骨折. 第10回東日本スポーツ医学研究会, 1988, 10, 東京
  - 34) 北川秀機, 高野治雄, 高桑一彦, 山本直也, 辻 陽雄: 経頭蓋刺激脊髄誘発電位の脊髄内伝導路局在解析. 第18回日本脳波・筋電図学会学術大会, 1988, 11, 青森
  - 35) Tsuji H.: Extraperitoneal antero-lateral discectomy. CUPP Orthopaedic Seminar. 1988, 11, Beijing.
  - 36) Tsuji, H.: Ceramic interspinous block-assisted spinal fusion. CUPP Orthopaedic Seminar. 1988, 11, Beijing.
  - 37) Yamagami T., and Tsuji H.: Expansive laminoplasty for lumbar spinal stenosis. CUPP Orthopaedic Seminar. 1988, 11, Beijing.
  - 38) Terahata N., and Tsuji H.: Is it necessary to remove herniated mass in the aged? CUPP Orthopaedic Seminar. 1988, 11, Beijing.
  - 39) Kitagawa H., Itoh T., Takano H., Tsuji H.: Motor evoked potential monitoring during upper cervical spine surgery. 16th annual meeting of Cervical Spine Research Society. 1988, 12, Miami, USA.
  - 40) Itoh T., Yonezawa T., Kitagawa H., Tsuji H., and Yamaguchi K.: A new radiographic measurement of C1 posterior displacement—minus ADI—. 16th Cervical Spine Research Society. 1988, 12, Miami, USA.
  - 41) 中藤真一, 伊藤達雄, 高野治雄, 若宮一宏, 牧山尚也, 山上 亨: MRI がアプローチに有効であった前方に位置した脊髄腫瘍の 1 例. 第109回北陸整形外科集談会, 1988, 12, 富山
  - 42) 今田光一, 吉田孝太郎, 松井寿夫: 第 2～5 手根中手関節背側脱臼の一例. 第109回北陸整形外科集談会, 1988, 12, 富山
  - 43) 辻 陽雄, 伊藤達雄, 若宮一宏: アルミナセラミック頸椎人口椎間板置換症例の長期経過. 第 8 回整形外科セラミックインプラント研究会, 1988, 12, 大阪
  - 44) 野口哲夫, 半田豊和, 須田康文, 泉田重雄, 長尾竜郎, 長谷好記, 山本敏泰, 林 健二, 加藤朗: FES システムの使用経験. 第109回北陸整形外科集談会, 1988, 12, 富山
  - 45) 海木玄郷, 藤井保寿, 米澤孝信, 清水一夫, 武田和夫: 大腿骨顆上部骨折術後に発生した cystic

- hematoma の一症例。第109回北陸整形外科集談会，1988，12，富山
- 46) 林 隆一，入江尊義，日合三雄，水越鉄理，辻陽雄，山本恵一：病院総合情報システムの設計。第8回医療情報学連合大会，1988，12，富山
- ◆ その他
- 1) 辻 陽雄，館崎慎一郎：整形領域における漢方パップ(EP-407)の使用経験。基礎と臨床 22：3171—3185，1988。
  - 2) 辻 陽雄：胸椎後縦靱帯・黄色靱帯骨化症に対する手術(総括)。臨整外 23：358—359，1988。
  - 3) 丸田喜美子，佐野明美，辻 陽雄，石井 勉：石灰化抑制因子抽出靱帯および椎間板線維論(ヒト・サル)の石灰化過程。厚生省特定疾患脊柱靱帯骨化症調査研究班，昭和62年度研究報告書：26—28，1988。
  - 4) 辻 陽雄：就労者の腰痛。Medic 23：21—23，1988。
  - 5) 辻 陽雄：高令者の腰・下肢痛。Pin G 24：1—3，1988。
  - 6) 伊藤達雄：腰椎転移癌(高令者の腰痛)。Pin G 24：12—13，1988。
  - 7) 伊藤達雄：画像診断の進歩と整形外科。マルホ整形外科セミナー No. 853，1988，11，(記録)。
  - 8) 松井寿夫，伊藤達雄，関戸弘通，米澤孝信，辻陽雄：頸椎前後同時合併手術例の検討。日整会誌 62：S 1137，1988。
  - 9) 伊藤達雄，加藤義治，辻 陽雄：SSI(segmental spinal instrumentation) 使用による後頭骨——頸椎間後方固定。日整会誌 62：S 1338，1988。
  - 10) 山田 均，米澤孝信，市村和徳，辻 陽雄，神代靖久，森田多哉，上田 剛，飯田鷗二，田島剛一：鏡視下半月板切除術における電気メスの有用性について。日整会誌 62：S 1405，1988。
  - 11) 加藤義治，関戸弘通，米澤孝信，伊藤達雄，辻陽雄：当科における高令者変性腰椎疾患手術例の検討。中部整災誌 31：1712—1713，1988。
  - 12) 伊藤達雄，小坂泰啓，清水美恵子，辻 陽雄：C 2 dome laminectomy の意義。中部整災誌 31：926—927，1988。
- ◆ 日整会教育講演ほか
- 1) 辻 陽雄：Outline of current understanding of low-back pain.腰痛診療の基本。第5回富山医薬大整形外科立山セミナー，(日整会認定) 1988，8，富山
  - 2) 山田 均：膝蓋大腿障害の病態と治療。第5回富山医薬大整形外科立山セミナー，(日整会認定) 1988，8，富山
  - 3) 加藤義治：くる病・骨軟化症の病態と臨床。第5回富山医薬大整形外科立山セミナー，(日整会認定) 1988，8，富山
  - 4) 辻 陽雄：労働と腰痛管理および治療。産業医研修会，1988，2，福井
  - 5) 伊藤達雄：RA 関節病変の進行。高岡市内科医学会学術講演会，1988，2，高岡
  - 6) 山田 均：腰痛疾患の治療ポイント。富山県保険医協会，1988，7，富山
  - 7) 山田 均：腰肩関節疾患の治療のポイント。富山県保険医協会，1988，7，富山
  - 8) 辻 陽雄：腰痛の成り立ちと治療の側面。広島・山口地区腰痛疾患研究会教育研修講演(日整会認定)，1988，8，広島
  - 9) 辻 陽雄：脊髄腫瘍外傷の二～三の動向。第18回近畿脊髄外科研究会教育研修講演，1988，10，大阪
  - 10) 辻 陽雄：腰椎外科，その基本方略。第30回東海脊椎外科研究会(日整会認定)，1988，10，名古屋
  - 11) 辻 陽雄：脊椎制動・固定——その理論と方略——第72回東北整形災害外科学会(日整会認定)，1988，10，新潟
  - 12) 辻 陽雄：腰痛の成り立ち，外科的基本方略ならびに心理的側面(日整会認定)。長崎脊椎1外科を語る会，1988，10，長崎
  - 13) 山田 均：部位別のスポーツ外傷と障害。富山大学体育系サークルリーダー研修会，1988，10，富山
  - 14) 伊藤達雄：老人の脊椎病変と骨粗鬆症。氷見医師会学術講演会，1988，11，氷見